

編集 発行 根本校区地域福祉協議会

多治見市北丘町1-73(根本22区民館構内) TEL & fax 0572-27-6605

ふれあいねもとでは



[相談窓口] 民生児童委員相談窓口 相談窓口事業部会

12月21日～1月20日(土・日・祝日を除く) 17日間延べ48人で対応。対応件数 36件。
(福祉相談 0件 家事支援 0件 地域内団体との連絡調整 5件 市・社協・区関係 28件
地域力関係 3件)

[生活支援サービス] 11月21日～1月20日

朝のゴミ出し: (松坂町)1軒8回 (旭ヶ丘)5軒46回

草刈り: 5件 その他: 1件(障子の張替)



ひまわりサロン情報交換会 1月19日 根本22区民館ホール

根本校区内で活動するひまわりサロン代表者6名。多治見市社会福祉協議会から藤井さんと林さん。それにふれあいねもと役員4名で会議を開きました。

新型コロナウイルスオミクロン株のまん延防止等重点措置が発動される寸前であり、サロン運用上の注意事項等が熱心に議論され、新しい年に向けての抱負などを語り合いました。

また社会福祉協議会から社協のミニ講座「見守られ講座」受講の説明がありました。

ふれあいカフェ1月20日 根本22区民館 参加者17名

今月のテーマは、「懐かしの昔あそび」です。1年前にも根本小学校体育館で、1年生60人と一緒に遊びましたが、今度も社協の森内さんに道具を用意していただきました。

「お手玉」「めんこ」「おはじき」「竹返し」「だるま落とし」「独楽」「ケン玉」と昔懐かしい遊び道具を用意して頂き懐かしい少年少女時代を思い出しながら楽しく遊びました。



2月のふれあいカフェ予定

日時: 2月17日(木) 10時～ 場所: 根本22区民館 参加費 100円

今月のテーマ 1月に続いて、「懐かしの昔あそび Part2」です。

申し込み: ふれあいねもと 電話 27-6605 定員 20名

寄付金を頂きました。

この度ふれあいねもとに匿名で寄付金が贈られてきました。金5万円也。どなたからか存知ませんが有り難くいただきました。用途については役員会で相談して、福祉活動に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

ふれあいねもと会長 高橋 重久・役員一同

31 区では

今年もやりました「どんと焼き」 1月9日 場所:「清涼苑様」敷地内の北側空地

天候に恵まれ暖かく気持ちの良いどんと焼きでした。

正月飾りのほか、書初めの習字を投入する子もいました。

コロナの為以前のような焼き餅やぜんざいの振る舞いは有りませんでした。袋入りの餅をもらいお供えしてあるお神酒を少々頂いて知人と挨拶を交わし良い年明け行事でした。



22 区では

豪快な炎の祭典「ねもとのどんと焼き」 1月9日 場所:根本交流センター西側

どんと焼き(どんど焼きともいう)は、平安時代から続く国民的な行事です。中でも根本校区内では、22区のどんと焼きが1番盛大で、古式になった行事でした。

22区が主催し、ねもとまちづくりが協賛するどんと焼きは、大勢の市民が見守る中を正午きっかりに点火。アツという間に天をも焦すかの勢いで燃えあがります。(左の写真)



炎がおさまって真っ赤な火床に市民の方々が御札や正月飾りを持寄って投げ込みました。

まだ炎が熱いので消防団の皆さんが見守って下さり子供たちも大喜び…。



明和第二町内では

こちらはお宮で「どんと焼き」 1月9日 場所:新明神社

明和第二町内会でも毎年1月の第2日曜日はどんど焼きの日です。

こちらは民家に近いので、あまり大がかりな焚火はできませんが、新明公民館とお宮の門松を燃やします。

その後、集まった市民がお札や正月飾りを燃やしてなんとか焚火ができました。いつもは子供会がお餅を焼き、ぜんざいを作って振る舞いますが、今年は缶入りの飲み物(甘酒)がお土産でした。

